



CD35 COMPACT DISC PLAYER

User Guide

はじめに

この度は PRIMARE CD プレイヤー CD35 をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書には、本機設置や操作について重要な情報が含まれています。本説明書をお読みの上、設置や操作の詳細について充分にご理解いただき、正しくご使用の上、末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

開梱

箱から商品を取り出して、中身を確認してください。

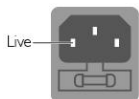
欠品がありましたら、直ちにお買い上げいただいた販売店に連絡してください。

本体	1台	電源ケーブル	1本
リモコン (単4乾電池×2)	1個	電源ケーブル用 2P/3P 変換プラグ	1個
Trigger ケーブル	1本	取扱説明書 (本紙)	1冊
検電器 (単4乾電池×2)	1個	保証書	1部

【エイジングについて】

本機がより良い状態に到達するために、最初に約 24 時間のエイジングを行ってください。その後、少なくとも約 3 日間のエイジングを経て、徐々に音質が向上していきます。

【検電器のご使用について】



本機には検電器が同梱されています。検電器が赤く点灯する側が、プラス (Hot, Live) になります。また本体リアパネルの IEC 電源コード差込口 (🔌) は、左のピンがプラスになります。お好みで電源の極性を確認の上、本機をご使用いただけます。

【ご注意】

リモコンを使用する前に、付属の電池をリモコン本体にセットしてください。背面カバーを優しく押してスライドさせ、カバーを開いてください。極性に注意して乾電池をセットし、背面カバーを元の位置に戻したあと、押し込んでリモコン本体にカバーをはめ込んでください。

【ご注意】

電池を交換する際は、単4乾電池と交換してください。また古くなった乾電池は、環境に配慮し、お住まいの市町村の指示に従って適切に廃棄してください。

使用上の注意

本機の性能を十分に引き出し、また安全にご使用いただくため、以下の点にご注意ください。

- ◆ 分解、改造等は絶対にしないでください。法律で罰せられる場合があります。
また改造等により発生した不具合は、保証の対象外となります。
- ◆ 本体カバー及びリアパネルは絶対に取り外さないでください。感電の恐れがあります。
またお客さまによる修理は大変危険ですので、絶対にお止めください。故障・不具合が疑われる場合は、お買い上げいただいた販売店に修理を依頼してください。
- ◆ 本機は、FCC 基準パート 15 に準ずる、Class B デジタル電子機器の制限事項に準拠しています。
そのため本機は無線通信を妨害しないよう設計されていますが、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、正しく設置しない場合、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。万一電波障害が発生した場合は、以下をお試しください。
 - ・レシーバーのアンテナの向きまたは設置場所を変更する
 - ・本機とレシーバーの距離を十分にとる
 - ・本機とレシーバーの電源系列を別の回路にする
 - ・テレビ/ラジオの専門技術者に問い合わせる
- ◆ 本機は、一部にレーザーを使用しています。レーザーが直接目に当たると失明等の恐れがありますので、分解、改造等は絶対にしないでください。また使用する場合は、本機との間に 20cm 程度のスペースを確保してください。
- ◆ 一部の CD-R や CCD は、読み取り不良、音とびまたは故障の原因となる恐れがあります。
- ◆ 適切な機器とのみ接続してください。
機器との接続に疑問がある場合は、お買い上げいただいた販売店等にご相談ください。
- ◆ ラックやスタンドを使用する場合は、オーディオ機器対応の製品を使用してください。
また機器を載せた状態でラックやスタンドを移動させる場合は、転倒しないようご注意ください。
- ◆ クリーニングする場合は乾いた柔らかい布で拭いてください。研磨剤・溶剤等の入った洗剤を使用しないでください。
またクリーニングする場合は、必ず電源ケーブルをコンセントから抜いてください。
- ◆ 以下の場所には設置しないでください。火災や感電の恐れがあります。
 - ・火気、可燃物の近く
 - ・子どもの手の触れる場所
 - ・ベッド、ソファ、ラグ、カーペット等の柔らかい素材の上
 - ・本棚、物置き、キャビネット等の閉じた空間の中
 - ・キッチン、バスルーム、洗面所、プールサイド等、液体物の近く(水等の液体を近づけないでください)
 - ・ストーブ、ヒーター、暖炉、その他発熱する機器(アンプを含む)等、暖房器具の近く
 - ・直接日光が当たる場所、風通しの悪い場所、埃の多い場所、極端に暑い場所、寒い場所、湿度の高い場所
- ◆ 本機に物を落としたり、液体物を噴霧したりしないようご注意ください。故障の原因になります。
- ◆ オーバーヒートを防ぐため、周囲に十分なスペース(最低 50mm)を確保してください。
また本機の上に直接物を置かないでください。
- ◆ AC100V 以外の電圧では使用しないでください。
また付属の電源ケーブルは本機専用です。他の機器に使用しないでください。
- ◆ 電源ケーブルは、結んだり、巻き付けたり、踏んだりしないようご注意ください。火災や感電の恐れがあります。
また本体主電源 ON/スタンバイモードの場合も、本体には微量の電流が流れ込んでいます。
落雷の恐れがある場合や長期間使用しない場合は、本体主電源を OFF にして、電源ケーブルを抜いてください。
- ◆ 電気配線(電力線)の近くに、アウトドア用のアンテナを設置しないでください。
- ◆ ヒューズを交換する場合は、同じ定格のヒューズを使用してください。
- ◆ 寒い場所から暖かい場所に急に移動させると、内部で結露を起こします。移動させる場合は、最低 1 時間は電源を入れずに待ち、室内温との差がなくなってから電源を入れてください。
- ◆ 煙が出ている、異臭がする、異音がする等の異常が確認された場合は、直ちに本体の電源スイッチを切り、必ず電源ケーブルを壁コンセントから抜いてください。異常状態のまま使用すると、火災や感電の恐れがあります。速やかにお買い上げいただいた販売店に修理を依頼してください。

各部説明

リアパネル

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



①	ANALOG OUT	XLR (バランス) アナログ出力端子 / RCA (アンバランス) アナログ出力端子
②	DIGITAL OUT	COAXIAL : 同軸デジタル出力端子 / TOSLINK OPTICAL : 光デジタル出力端子
③	RS232	コントロール端子
④	TRIG IN/OUT	Trigger 入出力端子を備えた機器と連動して、電源 ON/OFF が可能
⑤	IR IN/OUT	IR 入出力端子を備えた機器と連動して、電源 ON/OFF が可能
⑥	AC FUSE HOLDER	ヒューズホルダー
⑦	AC INPUT	IEC 電源コード差込口
⑧	POWER ON/OFF	本体主電源の On/Off を行います。

フロントパネル

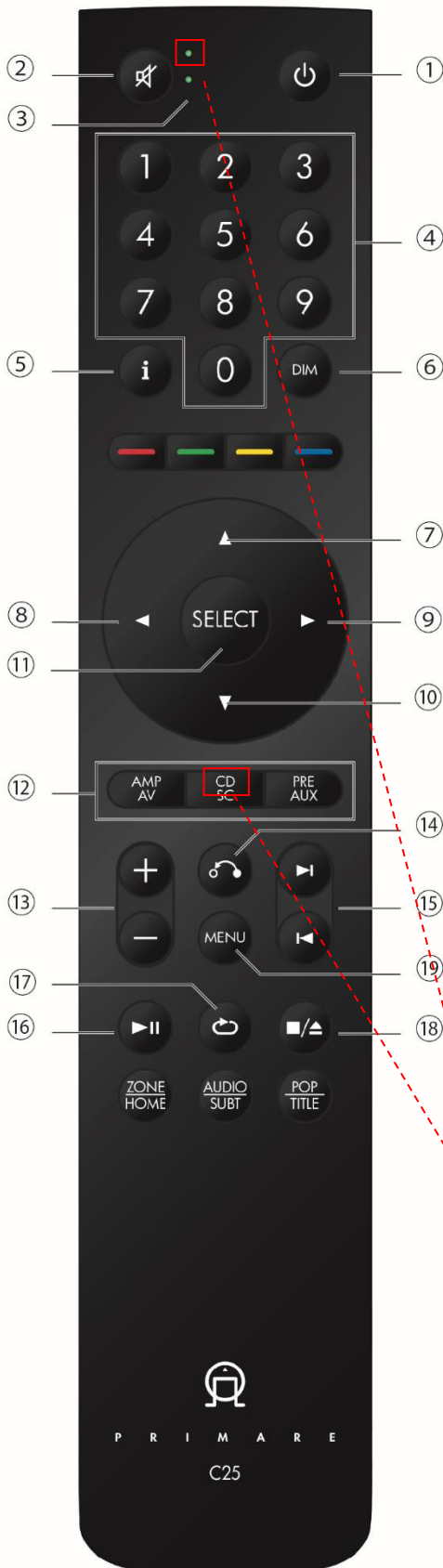
※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



①	POWER ON/OFF	スタンバイモード(待機状態)の On/Off を行います。
②	PLAY/SKIP BUTTON	曲の再生またはスキップ(1曲送り)を、ボタン長押しでスキップ(1曲戻し)を行います。
③	STOP/OPEN BUTTON	曲の再生を一時停止します。一時停止中に再度ボタンを押すと、曲の再生を完全に停止します。停止中に再度ボタンを押す(またはボタン長押し)と、ディスクトレイの開閉を行います。
④	DISC TRAY MECHANISM DOOR	ディスクトレイ
⑤	DISPLAY	ディスプレイ

リモコン「C25」

※図中の番号は下記の説明文の番号を表しています。



①	POWER ON/OFF	スタンバイモード(待機状態)の On/Off を行います。ボタン長押しで、全ての PRIMARE 製品をスタンバイモードにします。
②	MUTE	音量をミュート(消音)します。
③	INDICATOR	各種ボタンを押すと、インジケータが点灯します。 上段：AMP / CD / PRE モードの場合 下段：AV / SC / AUX モードの場合
④	NUMBER	入力またはトラックナンバーを選択します。 2桁の数字を選択する場合は、最初の1桁目をボタン長押しで選択し、その後2桁目を選択します。
⑤	INFO	ディスプレイにCD情報を表示します。
⑥	DIM	ディスプレイの明るさを変更します。
⑦	△	上へ移動。メニュー項目の移動に使用します。 音量調節にもご使用いただけます。
⑧	◀	左へ移動。メニュー項目の移動に使用します。 入力選択にもご使用いただけます。
⑨	▶	右へ移動。メニュー項目の移動に使用します。 入力選択にもご使用いただけます。
⑩	▽	下へ移動。メニュー項目の移動に使用します。 音量調節にもご使用いただけます。
⑪	SELECT	メニュー項目の決定を行います。
⑫	MODE	リモコンモードを選択します。下段のデバイスモードを選択する場合は、ボタンを2回押ししてください。
⑬	VOLUME	音量を調整します。
⑭	↶	メニュー画面で、一つ前の項目に戻る場合、または設定をキャンセルする場合に使用します。
⑮	SKIP	曲のスキップ (▷ : 1曲送り / ◀ : 1曲戻し) を、ボタン長押しで早送り、巻き戻しを行います。
⑯	PLAY/PAUSE	曲の再生と一時停止を行います。
⑰	↻	リピート機能の On/Off を行います。
⑱	STOP/OPEN	曲の再生を停止します。ボタン長押しで、ディスプレイの開閉を行います。
⑲	MENU	設定メニューの表示、終了を行います。

【ご注意】

操作を開始する前に、MODE ボタン (⑫) の「CD/SC」を1回押しして **CDモード** を選択してください。他の製品を操作する場合は、改めて MODE ボタンからリモコンモードを変更してください。
「CD/SC」をすばやく2回押した場合、SCモードになり、リモコン操作を受け付けなくなってしまう場合があります。「CD/SC」を一回押しして INDICATOR (③) の上段が光っていることを確認してください。

【ご注意】

リモコン「C25」は、「C24」と互換性がありません。C25から旧製品の操作はできません。またC24から本機の操作はできません。

※説明のないボタンはCD35では使用しません。

使用方法

■ Connecting Mains Power 接続方法

- (1) 本体を所定の場所に設置します。
- (2) 最初に付属の電源ケーブルを、リアパネルの電源コード差込口 (⑦) に挿入してください。
その後、壁面の電源コンセントに接続します。

【ご注意】

長期間使用しない場合は、本体主電源を OFF にして、電源ケーブルを抜いてください。
またケーブル接続を変更する場合も、本体主電源を OFF にして、電源ケーブルを抜いてください。

- (3) リアパネルの本体主電源 (⑧) を On にします。
- (4) フロントパネルのスタンバイインジケータが点灯します。

■ Switching On 起動方法

<本体フロントパネルからの起動>

- (1) フロントパネルの POWER ボタン (①) を押します。
- (2) フロントパネルのディスプレイ (⑤) が点灯し、「PRIMARE」の文字が表示されます。

<リモコンからの起動>

- (1) リモコンの POWER ボタン (①) を押します。
- (2) フロントパネルのディスプレイ (⑤) が点灯し、「PRIMARE」の文字が表示されます。

■ Using the CD35 with I35 シリーズ製品連結方法

… 2本の Trigger ケーブルを使用して、CD35 と I35 の電源 On/Off を連動させることが可能です。

- (1) CD35 の Trigger Out と、I35 の Trigger In をケーブルで接続してください。
- (2) I35 の Trigger Out と、CD35 の Trigger In をケーブルで接続してください。

■ Using the Controls 操作方法

(1) ディスクローディング

… フロントパネルの STOP/OPEN ボタン (③) を押す、またはリモコンの STOP/OPEN ボタン (Ⓚ) を長押しして、ディスクトレイを開きます。トレイにラベル面を上にしてディスクを設置し、再度 STOP/OPEN ボタンを押して、ディスクトレイを閉じます。

【ご注意】

ディスクトレイが開き終わるまで、トレイにディスクを設置しないでください。また正しくディスクが設置されるまで、ディスクトレイを閉じないでください。ディスクトレイは、手動で無理に開こうとしないでください。

【ご注意】

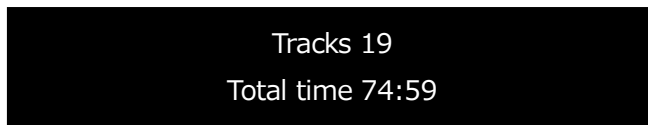
一部の CD-R や CCD、また戻り返ったディスク等は、読み取れない恐れがあります。

(2) ディスク再生

… ディスクの読み込みを開始します。フロントパネルのディスプレイ (5) に、「READING」と表示されます。



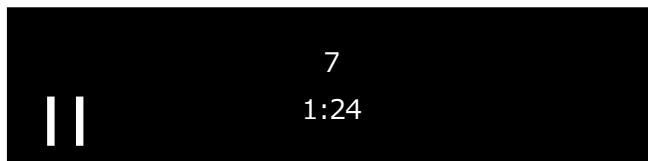
正しく読み込みが完了すると、ディスクの「トラック数」と「総プレイ時間」が表示されます。



再生 … フロントパネルのPLAY/SKIP ボタン (2)、またはリモコンのPLAY/PAUSE ボタン (16) を押すと、ディスクを最初から再生します。ディスク再生中は、「再生中のトラックナンバー」と「再生トラックの経過時間」が表示されます。

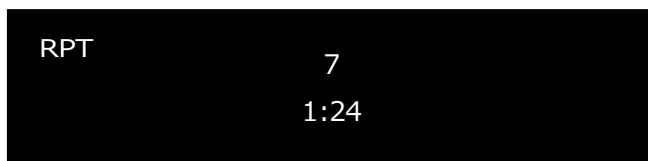


一時停止 … ディスク再生中に、フロントパネルのSTOP/OPEN ボタン (9)、またはリモコンのPLAY/PAUSE ボタン (16) を押すと、再生を一時停止します。一時停止を解除する場合は、フロントパネルのPLAY/SKIP ボタン (2) またはリモコンのPLAY/PAUSE ボタン (16) を押してください。



停止 … ディスク再生を停止する場合は、一時停止中に再度フロントパネルのSTOP/OPEN ボタン (9) を押すか、またはリモコンのSTOP/OPEN ボタン (18) を押してください。

リピート … リモコンの (リPEAT) ボタンを押すと、ディスクのリPEAT再生が可能です。現在再生中のトラックをリPEATする場合は、リPEATボタンを1回押してください。



ディスク全体をリPEATする場合は、再度リPEATボタンを押してください。




もう一度リPEATボタンを押すと、リPEAT再生が解除されます。



(3) トラック選択

… ディスプレイ表示を見ながら、任意のトラックを選択して再生することが可能です。

<本体フロントパネルからの操作>

	: PLAY/SKIP BUTTON	曲のスキップ (1 曲送り) を、長押しでスキップ (1 曲戻し) を行います。
---	---------------------------	--

<リモコンからの操作>

	: SKIP BUTTON	曲のスキップ (1 曲送り) を、長押しで早送り (4 倍速) を行います。
	: SKIP BUTTON	曲のスキップ (1 曲戻し) を、長押しで巻き戻し (4 倍速) を行います。
0 ~ 9	: NUMBER	0 ~ 9 のボタンから、直接トラックナンバーを選択します。 <ul style="list-style-type: none">・ 1 桁の数字選択: 任意の数字を押してください・ 2 桁の数字選択: 最初の 1 桁目のボタンを長押し後、2 桁目を選択・ 3 桁の数字選択: 「0」を長押し後、続けて 3 桁の数字を選択

(4) ディスプレイ

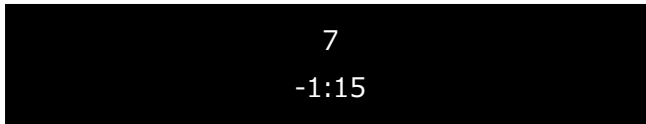
… リモコンの INFO ボタン (⑤) でディスプレイの画面表示を、リモコンの DIM ボタン (⑥) でディスプレイの明るさを変更できます。

<INFO ボタンからの画面表示切替>



Normal : 初期表示

- ・再生中のトラックナンバー
- ・再生中のトラックのプレイ経過時間



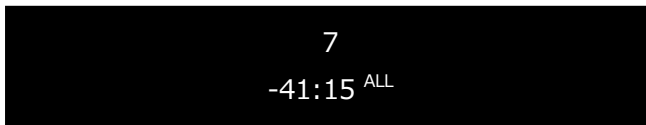
First Press : 1 回目

- ・再生中のトラックナンバー
- ・再生中のトラックの残り再生時間



Second Press : 2 回目

- ・再生中のトラックナンバー
- ・ディスク全体のプレイ経過時間



Third Press : 3 回目

- ・再生中のトラックナンバー
- ・ディスク全体の残り再生時間

<DIM ボタンからの画面明度切替>

リモコンの DIM ボタン (⑥) を押して、ディスプレイの明るさを 3 段階 + OFF から選択できます。

OFF を選択した場合、ディスプレイは消灯されますが、本体を操作すれば一時的にディスプレイが表示されます。

■オートディム機能

本機は、一定時間使用しない場合、自動的にディスプレイを減光するオートディム機能を搭載しています。オートディム機能は初期設定で 10 分に設定されています。自動減光までの時間は、複数の設定から選択することが可能です。詳しくは、「各種設定」の「General Setting」 「(2) AUTO DIM」をご参照ください。

各種設定

■ Display the Setting Menu 設定メニューの表示

- (1) フロントパネルの PLAY/SKIP ボタンと STOP/OPEN ボタンを同時に、またはリモコンの MENU ボタン(Ⓜ)を押すと、ディスプレイに設定メニューが表示されます。

CD35 SETTINGS



PLAYBACK

AUDIO

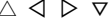

GENERAL

- (2) 各種ボタンを押して、設定メニュー項目を選択します。現在選択中の項目が白いハイライトで表示されます。

<本体フロントパネルからの操作>

 : PLAY/SKIP BUTTON	メニュー項目の移動、または設定値の調整に使用します。 ボタン長押しで、設定を選択、または編集した設定を保存する。
 : STOP/OPEN BUTTON	メニュー項目の移動、または設定値の調整に使用します。 ボタン長押しで、一つ前の項目に戻る、または編集した設定をキャンセルする。

<リモコンからの操作>

	メニュー項目の移動、または設定値の調整に使用します。
SELECT	設定を選択、または編集した設定を保存する。
	一つ前の項目に戻る、または編集した設定をキャンセルする。

- (3) フロントパネルの PLAY/SKIP ボタンと STOP/OPEN ボタンを同時に、またはリモコンの MENU ボタン(Ⓜ)を押して、設定メニューを閉じます。

■ Playback Setting 再生設定

- (1) AUTO RESUME … ディスク再生を、直前に保存したポイントから再生する機能
OFF : ディスクの最初から再生する (初期設定)
ON : 直前に保存したポイントからディスクを再生する

■ General Setting 一般設定

- (1) FRONT PANEL … フロントパネルのボタンからの操作をロックする機能
UNLOCKED : フロントパネルのボタンから操作可能 (初期設定)
LOCKED : フロントパネルのボタンから操作不可能。設定を UNLOCKED に戻す場合は、リモコンから設定メニューを開いて再度 UNLOCKED を選択するか、本体の電源を数秒落としてください
- (2) AUTO DIM … 一定時間後に、自動的にディスプレイを減光する機能
AFTER 1MIN : 約 1 分後に自動減光する
AFTER 5MIN : 約 5 分後に自動減光する
AFTER 10MIN : 約 10 分後に自動減光する (初期設定)
OFF : 自動減光しない

(3) LED BRIGHTNESS … ディスプレイのそれぞれの明度を、レベル1～5から選択する機能

DIM HIGH : 1～5 (初期設定 : 3)

DIM MID : 1～5 (初期設定 : 2)

DIM LOW : 1～5 (初期設定 : 1)

DIM OFF : 1～5 (初期設定 : 1)

(4) STANDBY SETTINGS … 一定時間後に、自動的に本体をスタンバイモードにする機能 (オートスタンバイ機能)

AFTER 10MIN : 約 10 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する

AFTER 15MIN : 約 15 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する

AFTER 20MIN : 約 20 分後に、自動的にスタンバイモードに移行する (初期設定)

OFF : オートスタンバイ機能を使用しない

■オートスタンバイ機能

本機は、一定時間使用しない場合または一定時間入力信号がない場合、自動的に本体をスタンバイモードにするオートスタンバイ機能を搭載しています。オートスタンバイ機能は初期設定で 20 分に設定されています。故障ではありませんのでご安心ください。

(5) FACTORY RESET … 本体を工場出荷時の初期設定にリセットする機能。選択すると、再度確認画面が出ますので、本体をリセット(初期化)する場合は「YES」を、キャンセルする場合は「NO」を選択してください。

※ ファクトリーリセットは、フロントパネルの POWER ON/OFF ボタン(①)を、10 秒間長押しすることでも可能です

(6) FIRMWARE VERSIONS … インストールされたファームウェアのバージョンを確認します。

※ ファームウェアのバージョン確認は、フロントパネルの POWER ON/OFF ボタン(①)を、長押しすることでも可能です

トラブルシューティング

不具合が疑われる場合は、まずは全ての接続をご確認ください。また本機以外の原因も考えられますので、接続した機器の使用方法もあわせてご確認ください。下記は、一般的な問題症状と考えられる解決策になります。下記対策後も動作に変化が見られない場合は、お買い上げいただいた販売店または株式会社ナスパックまでお問い合わせください。

症状	原因	対策
1.電源が入らない。	電源ケーブルが正しく接続されていない。	電源ケーブルを奥までしっかり差し込んでください。
	本体主電源が Off になっている。	リアパネル右上の本体主電源を On にしてください。
2.ディスプレイが閉まらない。	ディスクが正しくトレイに設置されていない。	ディスクを正しくトレイに設置しなおしてください。
3.ディスクを入れたが、ディスプレイが正しく表示されない。	ディスクが上下逆に挿入されている。	ディスクを入れなおしてください。
	ディスクが汚れている、または傷ついている。	ディスクを掃除してください。
4.読み取り不良、または音とびが発生する。	過度の振動が発生している。	本体を振動のない安定した場所に設置しなおしてください。
	ディスクが汚れている、または傷ついている。	ディスクを掃除してください。
5.スピーカーから音が出ない。	オーディオ信号が正しく入力/出力されていない。	全ての接続を確認してください。
	本体がオーバーヒートしている。	本体周りの風通しを確保して、本体を冷ましてください。
6.スピーカーから雑音が聞こえる。	接続に問題があるか、ケーブル不良が発生している。	全ての接続、極性を確認してください。違うケーブルに交換してみてください。
7.片方のチャンネルだけ音がしない。	ケーブルかアンプに問題がある。	ケーブルを交換してみてください。またアンプの異なる入出力をお試しください。
8.リモコンが作動しない。	電池が切れている。	リモコンの電池を交換してください。
	蛍光灯や他の電気機器等の妨害にあっている。	インバーター式の蛍光灯をご使用の場合、信号を妨害している可能性があります。蛍光灯を消して、再度お試しください。
	位置や角度に問題がある。	本体から遠いまたは角度が急な場合、信号が届かない場合があります。位置や角度を変えて、再度お試しください。

Specifications

CD メカニズム	TEAC CD 5020A-AT
DA コンバーター	ESS Sabre ES9028PRO
周波数特性	20Hz - 20kHz, -0.3dB
S/N 比	>110dB / AES17 Filter
THD+N	<0.01%, 20Hz - 20kHz
アナログ出力	バランス XLR(4.4Vrms) × 1 / アンバランス RCA(2.2Vrms) × 1
デジタル出力	COAX × 1 / TOS-LINK × 1
出力インピーダンス	バランス XLR 100Ω / アンバランス RCA 370Ω
コントロール端子	RS232 / Trigger 入出力 / IR 入出力
消費電力	スタンバイ時 0.5W / アクティブ時 25W
サイズ	W430 × H106 × D382(385 : 突起物含む)mm
重量	10.6Kg

※ PRIMARE 製品の XLR 端子は、2 番 HOT となっております。

PRIMARE は、常により洗練されたデザイン・設計を目指し、製品の改善に努めています。
そのためデザイン、性能等、事前の予告なしに変更される場合がございます。
また本製品の輸送に必要な購入時の箱は、必ず保管しておいてください。

保証

本機の保証は株式会社ナスペックが行います。

詳しくは、株式会社ナスペックの HP/サポートページ(<http://naspecaudio.com/support/>)をご確認ください。


修理の際は、販売店または株式会社ナスペックにお問い合わせください。

※修理についてのご質問・送り先は、下記 本社/サービスセンターにてお受け致しております。

詳しいお問い合わせは **PRIMARE 日本輸入総代理店 株式会社ナスペック**まで



株式会社ナスペック
〒500-8386 岐阜県岐阜市藪田西 1-4-5
HP : <http://naspecaudio.com>

TEL : 058-215-7510
FAX : 058-268-7118
 : 0120-932-455
E-mail : support@naspecaudio.com

2020.12.18 (Ver 1.05)